

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和2年度	事業年度	令和元年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	国民健康保険医療費給付・支給事業		整理番号	1004-013
前総合計画体系	政策	第2章 やさしく健やかな東みよし	担当部署	住民課
	基本施策	6 社会保障の充実	所属長	川原 みゆき
	単位施策	(2) 国民健康保険事業の健全化	電話番号	82-6360
根拠法令等	国民健康保険法			
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金等			
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内 <input type="checkbox"/> 6年～10年 <input type="checkbox"/> 11年～20年 <input checked="" type="checkbox"/> 21年以上	

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	国民健康保険被保険者	対象者	2,740人
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	適正に医療費の保険者負担分を支払うことで、被保険者が医療を受ける機会を確保する。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で事務事業を行ったか</small>	国民健康保険被保険者が疾病、負傷等により医療機関でかかった医療費について医療機関からの保険請求に基づき審査を行い、徳島県国民健康保険団体連合会を通して、保険者負担分の支払いを行う。		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	国保被保険者が安心して適切な医療を受け、健康な生活を営めた。		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	平成30年度	令和元年度(評価対象年度)	令和2年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	997,090,134 <small>うち繰越分↓ 0</small>	1,123,230,557 <small>うち繰越分↓ 0</small>	1,059,874,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)			
	県支出金(b)	997,090,134 <small>うち繰越分↓</small>	1,123,230,557 <small>うち繰越分↓</small>	1,059,874,000 <small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	うち受益者負担	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	一般財源(e)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額	保険給付費等負担金(徳島県保健福祉部国保・自立支援課) 1,123,230,557円			
令和元年度経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 2 国民健康保険特別会計 款 2 保険給付費 項 目 一般被保険者療養給付費 945,213,964円 退職被保険者療養給付費 323,519円 一般被保険者療養費 7,870,099円 退職被保険者療養費 0円 一般被保険者高額療養費 165,860,938円 退職被保険者高額療養費 57,600円 一般被保険者高額介護合算療養費 20,079円 一般被保険者外来年間合算高額療養費 155,146円 移送費 146,410円 審査支払手数料 3,637,992円 審査支払手数料(審査費払) ▲4,524円 その他 ▲50,666円			
備考	上記の経費に審査支払手数料・出産育児一時金・葬祭費は含んでいない。平成30年度より県が国保事業の財政運営主体となっているため、財源は県費のみとなる。			